

初戦を終えて 赤鬼の春Ⅱ 大 44 選手のコメント紹介②

山岡右京君（1—8）は初めて甲子園の舞台に立ったことについて「楽しくて時間がすぐ過ぎた。アルプス席にくさん人がいて、元気づけられた」と微笑んだ。また先制点を決めたことについて「チャンスのときに打順が回ってきたので、しっかりとまずは1点取ろうと思った」と、自身のプレーについては「バントがつづくと取れる場



3 山岡右京君

②



速報新聞

キマグレ

発行所
彦根高等学校
新聞部
彦根市金龜町4番7号



4 朝日晴人君

面で投げるか迷つてしまい、ゲットを取りれなかつた。また、ファールフライが捕れなかつたので、次はセカンドと声を掛け合つて落とさないようになつた」と話した。山岡君は花巻東戦に向けて「先輩たちが負けている相手なので、リベンジマッチで先輩の仇討ちたい」と意気込んだ。



5 川嶋清太君

と評価した。また次の試合に向けて「強く振つて狙つた球を一発で打つ、エラーをなくすなど、自分たちができることをしつかりして勝ちたい。今日は応援に後押しされたので、次も応援に感謝して勝ちたい」と語気を強めた。

朝日晴人君（2—4）は今回の試合を「以前から接戦に

なるだろうと予想していたので、イメージ通りにできた。みんなで雰囲気良くなつた。リードされても焦らず、後半に持ち込むことができた」と振り返つた。朝日君は自身の4打数3安打という成績を「良くも悪くない。でも3塁

で、イマージ通りにできた。でも打撃が課題だと感じた」と振り返つた。また次の試合に向けて「自分の仕事を一つひとつこなし、勝利に貢献したい」と熱意を見せた。

今井怜央君（2—7）は自身初の甲子園を振り返つて「甲子園は楽しかつた。1打席目はすごく緊張していたが、2・3打席目は監督から色々とアドバイスをもらつて楽にできた。楽しむことを一番に考えていて、楽しめてよかつた」と述べた。また花巻東戦に向けて「花巻東は5年前に先輩方が負けている相手だ。リベンジできるように明日からもしつかり練習を頑張りたい」と意気込んだ。



6 今井怜央君

ルプレーで打ち取れたのはよかったです。でも打撃が課題だと感じた」と振り返つた。また次の試合に向けて「自分の仕事を一つひとつこなし、勝利に貢献したい」と熱意を見せた。